

10. 発表業績

10.1 誌上発表

題名	著名	雑誌名
Comparison of bacterial DNA extraction methods using human fecal samples contaminated with <i>Clostridium perfringens</i> , <i>Staphylococcus aureus</i> , <i>Salmonella Typhimurium</i> , and <i>Campylobacter jejuni</i> .	Jun Kawase ¹⁾ , Morito Kurosaki ¹⁾ , Yuta Kawakami ¹⁾ , Takashi Kashimoto ¹⁾ , Yoshie Tsunomori ¹⁾ , Koji Sato ¹⁾ , Tetsuya Ikeda ²⁾ , Keiji Yamaguchi ²⁾ , Masanori Watahiki ³⁾ , Tomoko Shima ³⁾ , Mitsuhiro Kameyama ⁴⁾ , Yoshiki Etoh ⁵⁾ , Kazumi Horikawa ⁵⁾ , Hiroshi Fukushima ⁶⁾ , Ryoichi Goto ²⁾ , Komei Shirabe ⁴⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所、2) 北海道立衛生研究所、3) 富山県衛生研究所、4) 山口県環境保健センター、5) 福岡県保健環境研究所、6) 島根県畜産技術センター	Japanese Journal of Infectious Diseases Vol. 67 (2014) No. 6 p. 441-446
浅い湖沼における滞留時間と栄養塩濃度が湖内でのCOD生産に与える影響	神谷 宏 ¹⁾ ・大城 等 ¹⁾ ・嵯峨友樹 ¹⁾ ・佐藤紗知子 ¹⁾ ・野尻由香里 ¹⁾ ・岸 真司 ¹⁾ ・藤原敦夫 ¹⁾ ・神門利之 ¹⁾ ・菅原庄吾 ²⁾ ・井上徹教 ³⁾ ・山室真澄 ⁴⁾ 1) 島根県保健環境科学研究所、2) 島根大学総合理工学部、3) 独立行政法人港湾空港技術研究所、4) 東京大学大学院新領域創成科学研究科	応用生体工学誌17(2)79-88, 2015

10.2 学会・研究会発表

公衆衛生関係(全国、中国地区)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H26. 8. 20	島根県における平均自立期間(健康寿命)延伸に受けた評価システムの構築と地域差の関連要因	小室 俊子	第60回中国地区公衆衛生学会	抄録集 p. 49-50
H26. 9. 18 ~19	サルモネラのウズラ卵殻内への侵入と消長	川上 優太	第35回日本食品微生物学会	抄録集 p. 91
H26. 11. 8	本邦で初めて分離されたヒトアデノウイルス57型(HAdV57)の一例	辰己 智香	第15回日本アデノウイルス研究会	抄録集 1-3
H26. 11. 10 ~12	A保育園での風疹アウトブレイク	飯塚 節子	第62回日本ウイルス学会学術集会	抄録集 p. 326
H27. 2. 13 ~15	IS621 insertion sitesを標的としたMultiplex PCRによるEHEC 026の分子型別	川瀬 遵	平成26年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会	講演要旨集 p. 163

公衆衛生関係(県内)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H26. 5. 26	島根県における平均自立期間(健康寿命)延伸に受けた評価システムの構築と地域差の関連要因(第1報、第2報)	小室 俊子	第55回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 67-70
H26. 7. 31	IS621 insertion sitesを標的としたMultiplex PCRによるEHEC 026の分子型別	川瀬 遵	平成26年度島根県獣医学会	講演要旨集 p. 18
H27. 2. 20	ウズラカッターに付着したサルモネラの増殖態度と消毒方法の検討	川上 優太	平成26年度島根県食品衛生監視員研究発表会	-

環境科学関係(全国、中国地区)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H26. 9. 11	宍道湖における植物プランクトンの含有するカロテノイドと ω -3不飽和脂肪酸類の測定	嵯峨友樹	日本陸水学会第79回大会	講演要旨集 p. 107
H26. 11. 7	島根県における高濃度PM2.5の発生要因について	船木 大輔	全国大気汚染防止連絡協議会第60回全国大会	資料集 p. 18-22
H26. 12. 10 ~11	島根県におけるPM2.5高濃度エピソードの発生源推定	高木 智史	第41回環境保全・公害防止研究発表会	要旨集 p. 12-13

環境科学関係(県内)

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H26. 5. 26	大規模なアオコ発生時の水質状況	佐藤紗知子	第55回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p. 43-44

10.3 研究発表会

第28回島根県保健環境科学研究所・島根県原子力環境センター研究発表会

開催日 平成27年1月22日
 場所 松江合同庁舎 2階講堂
 参加人員 70人

演 題	発 表 者
宍道湖におけるアオコ発生の環境要因とその事前判別	佐藤 紗知子 (水環境科)
島根県における高濃度PM2.5の発生要因について	船木 大輔 (大気環境科)
島根原子力発電所UPZにおけるGe走行サーベイ	生田 美抄夫 (原子力環境センター)
健康寿命の地域差に関連する要因を考察する	小室 俊子 (総務企画情報課)
島根県におけるリケッチア感染症の発生状況と特徴	三田 哲朗 (ウイルス科)
結核菌による集団感染事例における分子疫学解析	角森 ヨシエ (細菌科)

10.4 平成26年度集談会

回	年月日	演 題	演 者
541	H26.4.17	より良い感染症発生動向調査のために	穂葉 優子
		大気中トリチウム濃度を知る	倉橋 雅宗
		2013/14シーズンインフルエンザ	滝元 大和
542	H26.6.19	海外報道等から見た中国におけるトリインフルエンザA(H7N9)ヒト感染の状況	大城 等
		所長を活用しよう	神谷 宏
		研究データの統計解析	川瀬 遵
543	H26.7.17	気になる「ダニ媒介性疾患」	佐藤 浩二
		RSウイルス感染症について	和田 美江子
		狂犬病は過去の病気ではない	三田 哲朗
544	H26.8.21	次世代シーケンサーを用いたノロウイルスの解析	飯塚 節子
		アウトブレイク	角森 ヨシエ
		PM2.5のII型共同研究について	高木 智史
545	H26.9.18	今、どうなってる！？島根県の脳卒中	小室 俊子
		宍道湖の植物プランクトンが含有する色素と ω -3不飽和脂肪酸について	嵯峨 友樹
		UPZ内のGeカーボン	生田 美抄夫
546	H26.10.16	食品GLPの導入から今日まで	柳 俊徳
		薬剤耐性菌について	村上 佳子
		放射性ストロンチウム分析について	渡部 奈津子
547	H26.11.20	島根県における酸性雨の長期変動	藤原 誠
		サルモネラのウズラの卵殻内への侵入・消長	川上 優太
		業務の効率化～ショートカットキーについて	江角 敏明
548	H26.12.18	島根県感染症情報センターホームページ作成に係るサーベイランスについて	藤澤 直輝
		平成26年度アオコ調査で出現した植物プランクトンについて	野尻 由香里
		大気環境中のアルデヒド類の濃度について	浅野 浩史
549	H27.2.19	PCのセキュリティ	佐藤 紗知子
		重金属検査におけるPbの上昇について	岸 真司
		アデノウイルスについて	辰己 智香
550	H27.3.19	基準値の話	田中 孝典
		ホームページでの情報発信の状況	岩谷 直子
		環境試料のγ線スペクトロメトリー	倉橋 雅宗
		抗インフルエンザ薬について	滝元 大和
		出雲空港近傍で観測される航空機騒音への準定常騒音の寄与について	船木 大輔

10.5 保環研だより

No.145 2014年5月

1. 海外から国内に侵入した麻しんの流行と今後の予防対策
2. 島根県での近年の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況
3. PM2.5の成分分析が始まりました
4. アオコはどんなとき発生するのか
5. ストロンチウム90とは
6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No.146 2014年9月

1. 狂犬病の国内侵入を防ぐために
2. 結核の集団感染

3. 島根県の大気汚染常時監視体制について

4. アオコ調査、はじめました。

5. 黄砂能

6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表

No.147 2015年1月

1. インフルエンザに気をつけましょう

2. 島根県における酸性雨調査について

3. ウエルシュ菌食中毒について

4. 青潮発生の機構を知るために

5. どっちが多い？

6. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表